

広報

かわもと

10

No.
546

October.2016

だから
こそ、
川本。

ホームページ

<http://www.shimane-kawamoto.lg.jp/>

フェイスブック

<http://www.facebook.com/town.kawamoto>

今月の主な内容

平成27年度決算公表 …… P2～3
議会かわもと …… P4～8

町内3保育所の年長園児が田窪の田んぼで
稲刈り体験をしました。5月に植えた苗が成長
した様子を実感しながら、カマを使って一生
懸命刈り取りました。

平成27年度 決算公表

平成27年度一般会計・特別会計の決算が町議会9月定例会で認定されました。

町民のみなさんに納めていただいた大切な税金や国・県からの補助金などのお金が、どのくらい入ってきたのか、またどのように使われているのかをお知らせするため平成27年度決算を公表します。

① 一般会計の決算

歳入 50億6,994万円

歳出 49億4,699万円

町税 3億2,912万円
町民税や固定資産税など

諸収入 8,548万円
介護保険事業委託料、災害共済金、学習交流センター実費徴収金など

繰入金 1,797万円
各種基金や他会計からの繰入金

使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰越金、分担金、負担金 2億8,371万円
町営住宅使用料、ふるさと納税寄附金、土地売却収入など

地方交付税 21億338万円
どの地域に住む人にも一定の行政サービスを提供できるように、国が交付する税

国・県支出金 6億8,054万円
道路整備や介護施設整備、生活保護費などに伴う補助金

町債 14億5,130万円
役場庁舎移転やデジタル防災行政無線整備を行うときの借入金

交付金ほか 1億1,844万円
消費税や自動車重量税など国・県に納めた税金の一部が一定の基準で交付されたもの

町税 6.5%
諸収入 1.7%
繰入金 0.4%
その他 5.5%

自主財源 14.1%

地方交付税 41.5%

国・県支出金 13.5%

町債 28.6%

その他 2.3%

依存財源 85.9%

総務費 32.8%

民生費 18.5%

公債費 9.0%

衛生費 6.9%

教育費 6.9%

土木費 9.5%

農林水産業費 5.1%

その他 11.3%

総務費 16億2,173万円
庁舎管理費、悠邑ふるさと会館運営費、定住対策事業、地域情報通信事業費、生活バス路線確保事業、学習交流センター管理運営費など

民生費 9億1,774万円
児童福祉や障害者福祉、高齢者福祉、生活保護費などの福祉事業費、介護保険事業負担金など

公債費 4億4,431万円
借入金の返済金（元金・利子）

衛生費 3億3,960万円
健診などの健康づくりに係る費用やし尿・ごみ処理費、簡易水道事業特別会計操出金など

教育費 3億4,075万円
小中学校、図書館、音戯館、学校給食センターの管理費など

土木費 4億7,101万円
町道の建設及び維持管理、町営住宅の維持管理費など

農林水産業費 2億5,040万円
農林業の振興、農業集落排水処理事業に係る経費など

その他 5億6,145万円
消防や救急の消防費、議員活動に係る経費の議会費、商工会補助金等の商工費、災害復旧費など

町民1人当たりが負担した町税 **95,674円**

町民1人当たりに使われたお金 **1,438,078円**

※町の人口：3,440人（平成28年3月31日現在・住民基本台帳人口）

決算規模

前年度と比較して歳入は25・5%の増、歳出は25・3%の増となりました。財政の弾力性を示す経常収支比率は前年度より8・3ポイント減少し88・2%となりました。これは、臨時財政対策債111,000千円の借り入れを行ったことや普通交付税の増額が影響しています。

歳入決算の特徴

自主財源の根幹である町税の収入については、ほぼ前年度と同額となっています。また、国庫・県支出金については、災害復旧事業補助金の減等により、前年比3・9%減、普通交付税については、新設された人口減少対策等特別対策事業費の皆増等により、前年度比4・0%増となりました。自主財源割合が14・1%であることから、国・県の補助金や地方交付税に依存した歳入構造であるといえます。

歳出決算の特徴

歳出は前年度比25・3%増であり、主な増額の要因として、庁舎移転事業費、デジタル防災行政無線整備事業、悠邑ふるさと会館整備事業等の投資的経費が増額したこと等があげられます。

② 特別会計の決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	6億621万円	6億408万円
後期高齢者医療	1億2,999万円	1億2,996万円
簡易水道事業	2億5,211万円	2億4,592万円
農業集落排水処理事業	7,072万円	7,072万円
合計	10億5,903万円 (前年比0.7%増)	10億5,068万円 (前年比0.1%増)

③ 健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	平成27年度	平成26年度	早期健全化基準
実質赤字比率	-%	-%	15.0%
連結実質赤字比率	-%	-%	20.0%
実質公債費比率	9.4%	12.2%	25.0%
将来負担比率	18.4%	-%	350.0%

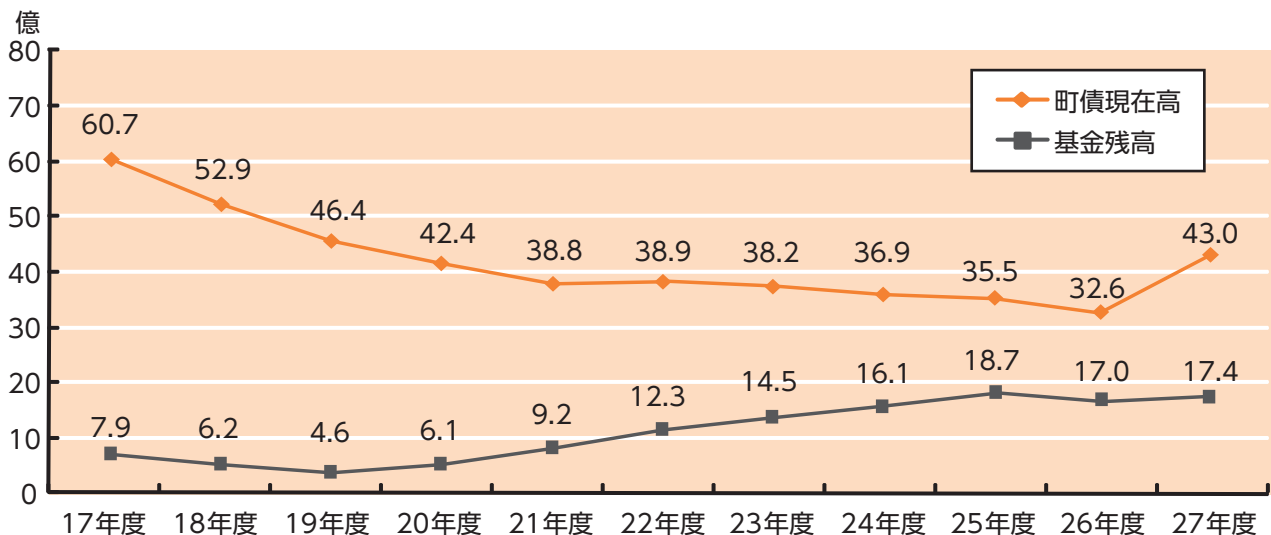
※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、赤字が生じていないため「-」で表示しています。また、平成26年度の将来負担比率は、将来負担が生じていないため、「-」で表示しています。

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	-%	20.0%
農業集落排水処理事業	-%	20.0%

※資金不足比率は、資金不足が生じていないため「-」で表示しています。

④ 町の借金と預貯金の残高の推移グラフ

下のグラフは、町の過去10年間の町債（普通会計の借金）と基金（預貯金）の残高の推移です。平成27年度は、投資的な事業が増加したことにより、約10億円借金が増加しましたが、今後は安定した行政サービスを提供するため町の借金を減らすよう努力していきます。



町民1人当たり 町債残高 1,248,915円 (前年比 304,544円増加)
基金残高 505,842円 (前年比 14,671円増加)

監査委員意見書 (抜粋)

平成27年度の経常収支比率は、88.2%と一般財源充当による経常経費／経常収入における収支率が改善している。4期比較の公債費歳出が一番少ないことも改善につながっている理由だ。しかし前年度に比べ、経常経費充当の一般財源の扶助費、物件費、維持補修費、補助費等、操出金は増加している。経常経費が増加傾向にあることは、経費の固定化がさらに進んでいることになる。継続すべき事業の中身の妥当性や、

事業評価こそ重要である。

総務省は、固定資産台帳の整備と複式簿記による財務書類の作成に関する基準を示しており、川本町も「公共施設管理計画」を作成中だ。今後重要なのは、新公会計による資産負債項目がみえる財務書類を、公共建物の将来の施設更新必要額や施設別コスト分析といった公共施設等の管理や優先順位付けに活用する意志の程度である。



議会

かわもと

No.119

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(直通)
FAX(0855)72-1136
〒696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成28年10月20日

こんな議案を審議しました

平成28年第3回定例会が9月9日から15日までの7日間、開催されました。

はじめに三宅町長の行政報告があり、条例案件4件、予算案件4件、決算案件6件、人事案件1件、委員会発委1件の議案が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

一般質問は6名から、当面する町の諸問題について質問があり、活発な議論が展開されました。決算特別委員会では、平成27年度決算について審議し、最終日、委員長の結果報告の後、採決が行われ、すべての日程を終了しました。

人事案件

◎人権擁護委員の推薦について、全員賛成で同意しました。

住所 川本町大字川本
氏名 木村 慶五 氏

決算特別委員会審査報告書

議案番号	付託事件名	審査結果
議案第71号	平成27年度川本町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第72号	平成27年度川本町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第73号	平成27年度川本町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第74号	平成27年度川本町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第75号	平成27年度川本町農業集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第76号	平成27年度川本町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定

請願・陳情

受理番号 年月日	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	採択・継続
第2号 28. 5. 20	多田地内にある町有地に若者向け住宅建設の陳情。	川本町大字多田 多田自治会長 有田 恭二	産建町民常任委員会	継続
第3号 28. 9. 12	県道川本大家線の内、未改良区間の早期改良の陳情。	川本町大字谷戸 谷戸自治会長 松本 定男 川本町大字三俣 三俣自治会長 岡 文男	産建町民常任委員会	継続



傍聴席風景

一般質問

バス転換で将来の不安はないか。
三宅町長 Ⅱ 決定権のあるJR西日本
の廃止表明を受け止めざるを得ない。
早期に準備に入りたい。



木村議員

祖先が子孫のため、一生懸命運動して勝ち取った鉄路の駅名が消える。乗車しなくても消滅する意味は大きい。子ども達に継承できない申し訳なさが残る。バス転換した場合、元中国JRバス川本支所が利用低迷を理由に、川本町を中心とした邑智郡内の在来線廃止を決定し、撤退した経緯がある。今回はこのようなことが無いようにするとともに、今以上に老人・子ども達が、学校・病院・買い物に便利な代替交通にする必要がある。

三宅町長

町民の意見・声を聞くため、住民説明会等開催し、意見を集約し、9月23日に開催される三江線



JR三江線

改良利用促進期成同盟会に川本町としての提案をする。
◎その他の質問
●株式会社三協の企業誘致に伴う町税増収について問う。
●小規模企業振興基本法について問う。
●川本町民プールについて、整備管理体制を問う。
●土砂崩れによる規制解除に向けての工程及び地元産業に及ぼす経済的影響について問う。

国保事業の県下一体化、広域化について問う。
長田健康福祉課長 Ⅱ 市町村の事務が軽減される。



石川議員

平成30年4月に、国保事業が県下で統一される。統一に伴い変わる事項、また川本町にとってメリットになることがあるのか問う。

長田健康福祉課長

市町村は、これまでどおり資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課、徴収、保険事業等を引き続き担うこととなるので、住民の皆様の手続き等の窓口に変更はない。また、県内の移動であれば、国保の保険証が変わることはない。

広域化に伴う町のメリットとしては、財政運営が不安定になりやすい本町にとっては、急激な医療費の高騰に伴う資金不足のリスクが回避でき、制度の安定化が図ら

れることとなる。

◎その他の質問

- 川本町観光協会について問う。
- 本町の公共公園について問う。

「農業基盤整備促進事業」の進捗状況は？

杉本地域整備課長⇨平成28年度補助金は申請額の半額であるため、平成29年度も実施する。



飯田議員

平成25年度に補助金約6千万円で始まった「農業基盤整備促進事業」は本年度4年目となるが、未工事の箇所がある。進捗状況と、この事業の今後の継続と対応策を問う。

杉本地域整備課長

当初、48箇所の申請があり、平成27年度末までに34箇所の工事が終了したが、申請額に対し補助金が年々減り、平成28年度は半額の90万円となったため、今年度は9

箇所の工事予定となり、残りの5箇所については、平成29年度工事となる見込みである。

高良産業振興課長

農地の区画、排水不良など課題解決に向け、この事業の活用は大変有効であるが、平成28年度予算では、受益面積が5ha以上という採択要件が追加された。今後は、農業公社、農業委員会、県の普及部との連携が重要となる。

◎その他の質問

- 「北公民館」の移設について。

JR西日本による三江線の廃止表明の白紙撤回を求める。

三宅町長⇨決定権を持つJR西日本の廃止決定を受け、次のステップへの協議を急ぎ、新しい公共交通を構築していく必要がある。



山口議員

JR西日本の三江線廃止表明

は、存続を願う多数の民意に背いて、あまりにも拙速な決定と言わざるを得ない。

- ①（存続に向けての）町民への情報発信、町民との情報共有、（廃止表明についての）町民の理解・納得は十分に得られているか。
- ②（廃止後の）町民の交通の確保、本町の観光、まちづくりのイメージ・構想はいかがか。

三宅町長

これまで、住民説明会や報告会を行ってきたが、町民の皆様も（廃止に）納得ということには至っていない。今後の住民の交通、観光、まちづくりのイメージについては、具体的な検討に至っていない。

しかし、（廃止が）決定権を持つJR西日本の判断として示されたものである以上、次のステップへの協議を急ぎ、新しい公共交通を構築していく必要がある。

山口議員

町民の理解、納得がなく、廃止後の具体的な検討もない中で、廃止表明を受け入れるのは時期尚早である。

事業者、利用者、町民、自治

体、三江線に係るすべての人々の納得まで、もっと、議論を積み重ね、合意形成を図る必要がある。

また、JR西日本に決定権があるからといって、廃止はやむを得ないとするのではなく、決定権を持つJR西日本は十分に説明責任を果たし、住民の理解、納得を得て物事を丁寧に進めることが求められる。

公共性の高い鉄道事業を営む大企業であればなおさらである。

9月23日の三江線改良利用促進期成同盟会では、廃止表明を受け入れず、廃止は保留（撤回）で臨むことを強く求める。

（9月定例会後に開催された活性化対策特別委員会における三江線廃止を認める提案には、「議論不十分で結論を出すことは時期尚早」と主張し、採決には加わらず退席した）

◎その他の質問

- 子ども医療費の中学卒業までの無料化を問う。
- 国保制度の見直しと保険税の引き下げを問う。
- T P Pの認識と本町の農政に与える影響を問う。

町民の安心、安全は確保されているか。

松井副町長Ⅱ職員を取り組み不足を感じるところもあるので、指導をしていく。



高良議員

児童の通学路が危険な状態だが、通学路の変更が必要ではないか。

湯浅教育課長

春の通学路点検時に指摘があり、9月の通学路安全推進会議で協議する。遅くなったことは、申し訳なく思っている。

高良議員

高齢者の皆様が街中の移動に難渋している。休憩場所の設置が必要ではないか。

長田健康福祉課長

休憩場所の設置は必要と考えるが、道路事情や安全面のこともあり、商工会等と協議し、商店の店先等を検討していく。

高良議員

落石や土砂崩壊に対し、事故を未然に防ぐための措置を問う。

杉本地域整備課長

情報収集が大事であり、町、県、国と情報の共有はできている。今後、町民の皆様に、通報番号の周知などをさらに進めていく。

伝統芸能と行政のかかわりを尋ねる。

森川総務財政課長Ⅱ自治会は、自主的な任意の団体である。



圓山議員

地域の活性化とそれを支える地域の力、人々の貢献、その他多々の要因がある。協力がなければ存続も難しいことだと感じている。そうした活動に対して自治会の関与があるが、自治会は任意の団体か、行政の活動組織かを尋ねる。

森川総務財政課長

伝統芸能の存続は、地域の皆様

の協力により図られているものと考え、継承は今後も大切である。問い合わせの自治会は、川本町内の一定の区域に住所を有する人たちの地縁に基づいて形成された団体で、その区域の住民相互の連絡、環境の整備など、良好な地域社会の維持及び形成のために地域的な協働活動を行うことを目的とする自主的な組織であり、任意の団体であり、行政の指示による活動組織ではない。



伝統芸能：江川太鼓



伝統芸能：石見神樂

臨時議会

平成28年8月23日に、第3回臨時議会が招集され、「川本町選挙管理委員補充員の選挙」、「町水道の紫外線による殺菌装置の設置工事の契約」、「川本小学校の体育館の耐震工事の減額に伴う契約の変更」の3件が提案され、慎重審議の結果、原案どおり可決しました。

人事案件

◎川本町選挙管理委員補充員の選挙が行われ、議会として4名の方を指名推選いたしました。

記

補充員、第1順位

氏名 野田 健 氏
住所 川本町大字因原

補充員、第2順位

氏名 横田 和也 氏
住所 川本町大字川下

補充員、第3順位

氏名 神田 秋人 氏
住所 川本町大字南佐木

補充員、第4順位

氏名 木下 朗 氏
住所 川本町大字川本

委員 会 発 委

発委第1号

川本町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

右記の議案を、川本町議会会議規則第13条の規定により別紙のとおり提出します。

平成28年9月9日提出

提出者

議会運営委員会委員長

高良 敏幸

提案理由

①町長等の反問権について会議規則に定める

議案の審議、一般質問等、より一層の理解を深めるため、議長から会議への出席を要請された町長、副町長、教育長は、議員の質問に対して反問することができ、規定を会議規則に定めることとする。

②法定の全員協議会としての位置づけ

全員協議会について、会議規則に定めることにより地方自治法第100条第12項で規定された法定の全員協議会として位置づける。

地方自治法第100条第12項

「議会は、会議規則の定めるところにより、議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場を設けることができる。」

広 報 研 修

平成28年8月17日、松江市の「タウンプラザしまね」に於いて、広報コンサルタント 茅野政明氏を迎え、広報研修会が開催された。

市議会、町議会を含め、15市町村が参加し、午後からは各市町村広報のクリニックが行われた。

「町民に読まれ、議会活動が伝わる」広報作成をするポイントと技術を学んだ。



市町村議会広報研修会

第10回坂町・川本町 姉妹都市交流議員研修会

平成28年9月28日、29日の両日、第10回坂町・川本町姉妹都市交流議員研修会が行われた。初日は、長江寺に於いて歓迎式を行い、昼食は精進料理を堪能し、坂町の議員の皆様には、たいへん喜んでいただきました。午後はスポーツ交流を行い、親睦を深めました。翌日は、役場にて「特産品振興」と「議会運営」の2点について、活発な意見交換と研修を行いました。今後の取り組みについて、参考となる有意義な研修を行いました。



編 集 後 記

JR三江線の、バス路線への転換が決まりました。今後は、運行事業者や運行経路等の協議事項が山積です。1年半という期間は短く、迅速な対応が求められると思います。

町民の皆様の中にも、三江線の思い出を、色々と持っておられる方も多いと思います。牛や馬で、人や物を運んだ時代から、その時々に合わせて、舟、鉄道、車、飛行機と様々な交通手段が発達しました。

昔、この江の川一帯は、舟が主役であり、弓市は、水運の中継地として大変盛えました。車が社会の移動手段の主役になるにつれ、舟も少しずつ影をひそめ、現在では、川漁の舟を見るだけとなりました。

北海道の夕張市のように、自ら鉄道を手放し、バスに転換した所もあります。理由はバスの方が利便性が高いからです。この川本町も、将来の町あるべき姿を目標に、頑張っていきたいと思います。

〈T・K〉

ま ち の 話 題

9/26
(月)

会話の花が咲く 「サロンいんばら」 始まる



談笑するサロン参加者

地域の人と会話を楽しむ場をつくることで、外出の機会を増やそうと、道の駅インフォメーションセンターかわもとのレストランを会場に、サロンいんばらがスタートしました。

初回となったこの日は19名が参加。お茶を飲みながら弾む会話の中には、「おしゃべりできる場ができて嬉しい」、「近所なので参加しやすい」などの声が上がっていました。

開催は毎月第4月曜日、午前10時から2時間程度を予定しています。

9/21
(水)

カーブミラーの寄贈



JA組合長から目録を受け取る三宅町長

交通事故防止に寄与するため、島根県農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会島根県本部、財団法人島根県農協共済福祉事業団から、川本町にカーブミラー3基を寄贈いただきました。

寄贈いただいたカーブミラーは町内の危険箇所に設置し、通行される皆さんの交通事故防止に役立てさせていただきます。

10/7
(金)

島根中央高校・川本中学校吹奏 楽部が全国大会出場を報告



決意を語る島根中央高校の日向部長（右）と川本中学校の上坂部長（左）

録音による審査の結果、東京都で行われる第22回日本管楽合奏コンテストへの出場を決めた島根中央高校と川本中学校吹奏楽部の両部長が顧問とともに川本町役場を訪れ、三宅町長に出場を報告しました。島根県からは川本町の2校のみ、島根中央高校は4年連続、川本中学校は初出場です。「全国大会に向けて気持ちを高めたい」「いい演奏をして日頃支えてくださる方へ恩返ししたい」と抱負を語りました。

川本中学校は10月29日（土）の中学校A部門、島根中央高校は11月5日（土）の高等学校A部門に出場します。

9/28
(水)

国体へ出場する高校生を激励



右から島根中央高校カヌー部の菅原さん、森脇さん、陸上競技部の大村さん

10月7日から5日間の日程で開催された第71回国民体育大会2016希望郷いわて国体に、島根中央高校から3名の選手が出場しました。

川本町役場で行われた三宅町長への出場報告では、3人はそれぞれ「代表として、出場できなかった選手の思いも持って行きたい」「支えてくれる人への感謝の気持ちを力にしたい」「会場の雰囲気呑まれず自分らしい投てきをしたい」と意気込みを語りました。

本番では3人とも健闘し、陸上競技部の大村さんは4位入賞を果たしました。



この「ぬくもり写真館」は、町内の人権に関わる温かい取り組みなどを、写真を通じてお伝えするコーナーです。

今月の1枚

「異文化の中で生活する」

川本小学校 A L T の

ナオミ・アマノさん



郵便局で A T M の画面を操作するナオミさん

「A L T」とは？

Assistant Language Teacher (外国語指導助手) の略。小・中・高校などの授業で日本人教師を補佐し、生きた英語を子ども達に伝える、英語を母国語とする外国人を指します。川本町には、ナオミさんの他に、中学校にステイブーンさん、高校にゼナさんが A L T として勤務しています。

まげなねっと「Naomi's ワンポイント英会話」でおなじみのナオミ・アマノさんは、アメリカ合衆国のミネソタ州出身で、昨年の7月に川本町に来られました。
「川本町の人は、親切な人ばかり」とうれしそうに話すナオミさん。

1年過ぎた今では、日本語も上達し、仕事にも慣れたそうです。また、吹奏楽や太鼓などを通して、地域の人と交流し、日本の文化にも親しんでいます。

しかし、日本語が上達したといっても、会話の中で難しい日本語や敬語が出てくると、会話について行けなくなることもしばしば。買い物では、食品の成分表示の意味や粉製品の種類の違いがわかりづらいそうです。しかし、わからないことを何度も聞くことに気を遣うため、わからないままやり過ごすことも。

外国人の方が異文化の中で安心して暮らすためには、受け入れる私たちが、相手の立場に立つことが大切だと思います。世界には多様な文化が存在します。まずは、簡単な日本語でゆっくり話したり、手振り身振りを使ったりしながら、互いの思いを伝え合うことから始めてみませんか。
(派遣社会教育主事 佐々木 努)

任意のインフルエンザ予防接種の助成について

平成28年度も季節性インフルエンザの任意予防接種助成事業を行います。

接種期間 10月1日

～平成29年3月31日

対象者 妊婦、生後6ヶ月後の乳児

～高校生(18歳相当)

助成額 任意接種の対象者は全額助成となります

川本町役場 健康福祉課

72-10633

川本町男女共同参画講演会

「世界の子育て事情を聞いてみよう!!」北欧デンマーク編

デンマーク在住の講師から現地の子育て事情や夫婦の役割分担などについてお話しいただく講演会です。

日時 11月27日(日)

10時～11時30分

場所 悠邑ふるさと会館

マルチホール

講師 井上さつき

受講料 無料

申込み 要事前申込み

その他 託児サービスあり(講演会と併せてお申込みください)

【問・申込み】

川本町役場まちづくり推進課

72-10634

地域おこし協力隊の着任について

川本は自然豊かで、ゆっくりとした時間が流れていると感じています。お店や病院もあり、生活面で不便なこともなく人との距離も近いので困ったこともすぐに解決できるところが魅力です。

これまで島根中央高校のバレーボール部練習指導の他、学園祭のサポートなどに取り組みました。今後は、島根中央高校の良い部分を様々な人に発信し、生徒募集に繋げていきたいです。また、小学生から大人まで通えるバレーボール教室を開きたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



ふじい たけし
藤井 健さん

出身 神奈川県座間市
平成28年8月1日着任
勤務先：島根中央高校
主な活動：バレーボール指導、高校の魅力化



わき まゆこ
和木 麻佑子さん

出身 広島県広島市
平成28年9月1日着任
勤務先：産業振興課
主な活動：商店活性化支援

かねてより、自然豊かな場所で地域の活性化につながる仕事に携わりたいと思っており、川本町へ移住致しました。

現在、空き店舗情報サイトの公開に向けて準備をしております。

これから町の方々と関わらせていただき、商店街の活性化に誠心誠意尽力して参りますのでよろしくお願ひ致します。

就職激励会を行いました

9月14日(水)に24名の就職希望者を対象に激励会を行いました。就職を希望する生徒達は、2学期の始業式以降、就職試験に向けた面接練習を計画的に取り組んできました。当日の激励会では校長先生をはじめ進路指導部長・3年担任の先生方より自らの経験談等を含めた激励の言葉があり、最後に生徒を代表して3組の吉田ももさんが就職試験に向けた決意表明をしました。9月16日(金)からは、いよいよ就職試験の始まりです。これまで練習してきた面接等の成果を十分発揮してくれることを期待します。



生徒代表決意表明



校長先生の激励

大学生との連携による
学習サポートを行いました

9月24日(土)に行われた第2回学習サポートには、本校生徒13名、川本中学校3年生2名が参加し、島根中央高校卒業の大学生と島根大学の学生6名から、学習指導をしてもらいました。わからないところを積極的に質問するなどして、理解を深めることができました。また、学生から大学生活の様子を聞かせてもらうことで、進学に対する意識を高めることができましたと思います。

第3回は11月19日(土)に行う予定です。



当日の様子



国体壮行式の様子と結果



選手挨拶

9月20日(火)7限終了後、本校体育館にて、10月初旬に行われる岩手国体に出場するカヌー部、陸上部の壮行式を行いました。校長先生からは「学校の代表ではなく、島根県としての代表である」などのお話がありました。

続いて、生徒会長からは「日々の練習の成果を十分発揮して欲しい」と激励の言葉を述べました。その後、選手たちは「感謝の気持ちを結果で返す」「この大会を集大成の場とする」「ベストを尽くす」など意気込みを語りました。

国体結果

■陸上競技 男子やり投げ
大村 司 4位入賞

■カヌーカヤックシングル
森脇 健也 準決勝進出
菅原いおり 準決勝進出



ぶっくん だより

2016年
10月号

No.233



かわもと図書館

電話 0855-72-0025 Fax 0855-72-1061
開館時間：10時～18時 土日10時～17時
休館日：火曜日・祝日・月末整理日・年末年始
E-mail：kawamoto-library@kawamoto-town.jp

掲示板

あそびのひろば&えほんのじかん

11月2日(水) 10:00～11:30
読み聞かせ

11月9日(水) 10:00～11:30
読み聞かせ 移動図書館

ひだまりサロン

11月27日(日) 10:00～11:30
移動図書館 読み聞かせ

おでかけ図書館デー

11月8日(火)
健康福祉課の健康相談にあわせて行います。

新刊案内 おすすめの1冊

一般書

危険なビーナス

東野 圭吾 著
講談社

みかづき

森 絵都 著
集英社

人はいくつになっても
生きようがある。

吉沢 久子 著
さくら舎

児童書

ドライバーマイルズ

ジョン・バーニングガム 著
谷川 俊太郎 訳
BL出版

「つめんなさい」が いい

くすのきしげのり 作
鈴木 永子 絵
PHP研究所

ダーウィンと旅して
ジャクリン・ケリー 作
ほるぷ出版

その他多数あります。

11月の展示

《一般書》 大切な家族

《児童書》 瀬田貞二 生誕100年

川本中学校職場体験



保育所で絵本の入れ替え作業や
読み聞かせを行いました。

職場体験をした中学生の
おすすめの1冊

「世界から猫が消えたなら」

川村 元気 著
株式会社小学館刊



配達員として働く僕は脳腫瘍で余命わずか
と宣告されます。悪魔が奇妙な取引をもちかけ
てきますが…。この本は、命や物や人との思い
出に関してたくさんのことを考え、その立場に
なったらどうするかを考えさせられる本です。

9月の貸出ベスト3

《一般書》

- 1 水鏡推理 [3] 松岡圭祐著 講談社
- 2 ちょっとしたストレスを自分ではね返せる子の育て方
土井高德著 青春出版社
- 3 残り者 朝井まかて著 双葉社

《児童書》

- 1 きよだいなきよだいな
長谷川摂子作 降矢なな絵 福音館書店
- 2 30分でできる伝統おやつ [3]
伝統おやつ研究クラブ編 偕成社
- 3 かけっこ 西菌一也監修 左藤芳美絵 あかね書房

あおぞら図書館まつり

開催日 11月6日(日) 10時～16時
場所 本町会館前
※詳しくはチラシをご覧ください。

川本町読書週間




川本町では、秋の読書週間を「川本町読書週
間」としています。

秋の夜長、本とともに過ごしてみませんか。

10~12月

悠邑ふるさと会館催し物案内

10月	大ホール	23日(日)	<h3>2016日本管楽合奏コンテスト 出場記念演奏会</h3> <p>開場/14:30 開演/15:00 出演/川本中学校吹奏楽部、島根中央高校吹奏楽部</p> <p>全日本吹奏楽コンクールとは違った吹奏楽のコンテストで、事前に録音した音源で全国大会出場校が選出されます。今年は川本中学校と島根中央高校の両校が全国大会出場校に選出されました！(10月1日発表) これを記念して演奏会を開催します。全国大会で演奏される曲の他にも盛りだくさんの内容をお届けします。ぜひご来場ください。</p> <p>※川本中学校吹奏楽部は初出場、島根中央高校吹奏楽部は4年連続出場で11回目。</p>	入場料 無料	
11月	大会議室ほか	3日(木祝) 4日(金)	<h3>第21回 悠邑ふるさと文化展</h3> <p>開場/10:00</p> <p>ちぎり絵や生け花、古布や手紡ぎの創作作品など悠々の日々を楽しむ方々による至極の作品が勢揃い。プロ顔負けの作品を是非ご覧ください。</p>	入場料 無料	
	大ホール	5日(土)	<h3>川本中学校吹奏楽部オータムコンサート</h3> <p>開場/13:30 開演/14:00 賛助出演/悠邑ふるさと吹奏楽団ほか</p> <p>島根県代表として全日本吹奏楽コンクール中国大会にも出場。島根県大会、中国大会ともに金賞受賞という快挙を達成した吹奏楽部。3年生にとっては最後の大舞台です！</p>	入場料 無料	
	大ホール	12日(土)	<h3>私の弾くスタインウェイ</h3> <p>開場/13:30 開演/14:00 参加費/500円(収録DVDありの場合は1,500円)</p> <p>会館所有の名器「スタインウェイ」を弾いてみませんか？7分間の持ち時間を自由に使ってください。お申し込み、問い合わせは悠邑ふるさと会館まで！</p>	一般・応援の方 入場料無料	
12月	大ホール	4日(日)	<h3>第30回 川本町音楽芸能祭</h3> <p>開場/9:30 開演/10:00 出演/音楽芸能協会加盟団体 他</p> <p>この日のために練習を重ねた町の芸達者が大集合！琴に詩吟、歌謡や神楽など様々なジャンルの芸能を一挙にお届けします。</p>	入場料 無料	

視聴覚障がい福祉機器展示相談会

視聴覚障がい者用の日常生活用具、生活便利グッズなどを展示紹介し、購入する際の補助制度の説明・相談を行います。

日時 11月16日(水)
9時30分～13時30分

場所 邑南町健康センター元気館
対象者 主に視聴覚障がい者や家族の方、福祉関係機関・団体の方

展示機器
〔視覚障がい者用〕録音図書再生機、活字文書読み上げ装置など
〔聴覚障がい者用〕光る玄関チャイム、筆談用機器など

〒08551241 9334
FAX 08551241 9335
島根県西部視聴覚障害者情報センター

三江線フォトロゲイニング

フォトロゲイニングとは、2～5人で編成されるチーム毎に作戦を立て地図を基に時間内にチェックポイントを回り、見本と同じ写真を撮って得点を集めるスポーツです。

徒歩や指定した三江線列車(乗車券各自購入)での移動が可能です。

日時 11月20日(日)
10時30分～14時40分
(受付開始9時30分)

参加費 無料
申込み 要事前申込み(先着100組)
〔問・申込み〕三江線活性化協議会
〒7210015

石見養護学校文化祭「石見もり祭り」

児童生徒の学習発表や、心のこもった作品、作業学習等の製品をぜひご覧ください。多くの皆さまの来校をお待ちしています。

日時 11月19日(土)
ステージ発表 9時5分～11時45分
作品展示・製品販売 12時30分～14時20分

場所 石見養護学校(邑南町)
駐車場 石見養護学校校庭
石見養護学校
〒08551951 2141

第5回租税作品合同表彰式

浜田税務署管内の小中高校生から応募のあった、税に関する作品(絵はがき、習字、作文)の表彰を行います。

日時 11月12日(土)10時～12時
場所 ゆめタウン浜田(1階ゆめ広場)
島根県税務署 〒08551221 0360

「女性の人権ホットライン」強化週間

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、電話による相談時間を延長して受け付けます。

夫やパートナーからの暴力などでお困りの方や周りでそういったことを見聞きした方はお電話ください。秘密は固く守られます。

電話受付
強化週間 11月14日(月)～20日(日)
平日 8時30分～17時
土日 10時～17時

連絡先 「女性の人権ホットライン」
松江地方法務局 〒08521261 8869
相談員 法務局職員又は人権擁護委員

山陰いいものマルシェinアクアス

日時 11月19日(土)9時30分～16時
20日(日)9時30分～15時30分
場所 しまね海洋館アクアス
内容 山陰いいものマルシェ(物販、飲食、子ども向けブースなど)
石見神楽
ゆるキャラショー(19日のみ)

島根県観光振興課
〒08521221 6913

広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人 **山陰リーガルクリニック大田事務所**

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております
★交通事故の相談は平日でも初回無料です。
お電話でのご予約が必要です。

(相談料) 平日有料 60分まで6,000円(税別)
(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般

R9 ●ローソン 大田市長久町長久口307番地5 (駐車場有り)
TEL 0854-83-7780
FAX 0854-83-7781
http://www.sanin-lc.jp

広告

登記相談
(相続・売買・贈与・抵当権など)

★日時 毎週・日曜日 午前10時～午後1時
★場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。お気軽にご相談ください。)
★担当 江津市都野津町2322番地20
島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛
電話 (0855) 53-0294
携帯 090-9062-3496

キッチンスタッフ大募集！！

★西日本TOPシェアの給食会社で、安定して働きませんか？★
★丁寧に教えますので、未経験でも大丈夫！週3日から応相談★

キッチンスタッフ(パート)

時給780円 [時間] (1) 6:00～15:00
(2) 7:15～16:00
(試用期間3ヶ月有) (3) 10:00～19:00
◎6:00～8:00...時給100円UP ◎週3日～OK
◎17:00～19:00...時給60円UP ◎土日祝出勤できる方歓迎
◎日祝はさらに...時給100円UP

【勤務地】 邑智郡美郷町小谷361
※車・バイク・自転車OK！
【求人No.】 1428
【待遇】 交通費支給(上限15,000円/月)、
社会保険完備、制服貸与、
報奨金制度、勤続表彰制度

お気軽に
お問い合わせ
ください



◆事業内容/全国1100以上の高齢者福祉施設・病院でのお食事サービス

株式会社 **ナリコマ** エンタープライズ

0120-70-2346
大阪府茨木市五日市1-7-27 (本社) 採用担当/受付: 毎日9時～18時

くらしの情報カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
30 ひだまりサロン 10:00~12:00 邑智病院 加藤病院	31 休館日	1 休館日 邑智郡小体連 ミニバスケット ボール大会 カン・ピン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(A地域)	2 あそびのひろば& えぼんのじかん 10:00~11:30 ストレッチ&ヨガ カン・ピン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(B地域)	3 休館日 文化の日 悠邑ふるさと文化展 川本中学校文化祭 休日直接搬入(一 般家庭ごみに限る) 河野医院 天川クリニック	4 キッズ☆トレー ニング(1・2年) 16:00~17:00 悠邑ふるさと文 化展 カン・ピン・新聞・ 雑誌・段ボール・ 不燃ごみ(C地域)	5 川本中学校吹 奏楽部オータム コンサート
6 川本町産業祭 あおぞら図書館ま つり 邑智病院 加藤病院	7 キッズ☆キッ チン(3~6年) 15:30~17:00	8 休館日 健康相談&おで かけ図書館デー (北公民館 9:30~10:30 親和集会所 10:45~11:15 西公民館 13:10~13:40)	9 あそびのひろば& えぼんのじかん 10:00~11:30 ストレッチ&ヨガ キッズ☆アトリエ (4~6年) 16:00~17:00	10 芋畑集会所 9:00~10:00 田窪自治会館 11:00~12:00 断酒会 19:00~21:00	11 胸部CT検診 キッズ☆トレー ニング(3~6年) 16:00~17:00	12 川本町一周 駅伝競走大会 私の弾くスタイ ンウェイ
11月11日~17日 税を考える週間						
13 春夏秋冬を楽しむ ウォーキング 冬 三原きんさいまつり 星ヶ丘クリニック 加藤病院	14 すこやか教室 13:30~15:30	15 休館日 あそびのひろば&乳幼児 相談10:00~11:30 キッズ☆アトリエ(4~ 6年) 16:00~17:00 ストレッチ&ヨガ	16	17 キッズ☆スタジ アム(1~3年) 16:00~17:00	18 親子わくわくデー (おはなシアター) 10:00~11:30 キッズ☆トレーニ ング(3~6年) 16:00~17:00	19 食育の日 小学校学習 発表会
11月14日~20日 女性の権利ホットライン強化週間						
11月11日~17日 税を考える週間						
20 しまね家庭の日 三江線フォトゲ イニング 楽運教室 邑智病院 加藤病院	21	22 休館日 勤労感謝の日 前眼科医院 加藤病院	23 休館日	24 ベビーマッサー ジ&リフレッシュ 教室 10:00~11:30	25	26 川本保育所 発表会
27 ひだまりサロン 10:00~12:00 男女共同参画 講演会 10:00~11:30 邑智病院 加藤病院	28	29 休館日 こころの健康相談 13:30~15:30	30 休館日	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>11/6 (日) 第40回 川本町産業祭</p> <p>9:30 川本小学校鼓笛隊 10:00 江川太鼓同好会 10:30 つな引き大会 11:00 JA紅白餅まき 11:30 あおぞら図書館まつり、 おはなし会、丸太早切り競争 12:30 こころの健康・ 生きがい標語表彰式 13:00 演歌ライブ&フォークライブ お楽しみキッズイベント 14:00 JA紅白餅まき 14:30 川本町地域婦人会踊り 15:00 三原神楽団「大蛇」</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; float: right;">毎年恒例 イベント開催</p> </div>		

(10月の納税)
 ◆町県民税
 ◆国民健康保険税
 ◆後期高齢者医療保険料

(11月の納税)
 ◆国民健康保険税
 ◆後期高齢者医療保険料

※必ず納期限までに納めましょう。

●…内容や場所を示しています。

●: 健康相談・検診
 ◎: 悠邑ふるさと会館
 ♪: すこやかセンター
(社会福祉協議会)
 学: 学校
 ㊦: ドクターカー巡回

公: 公民館
 図: 図書館
 ♪: 子育てサポート
センター
 保: 保育所
 診: 休日診療情報
(10:00~16:00)

☑: ゴミ収集

A 地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・
谷・市井原・長原・矢谷・芋畑・双葉・中倉・日向)

B 地域 (因原・三大字・多田・久座仁・谷戸・三島・笹畑)

C 地域 (西・八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

[燃えるごみの収集日] 毎週火曜日・金曜日 (町内全域)

[ペットボトルの収集日] 毎月第1・3水曜日 (町内全域)

[容器包装 プラスチックの収集日] 毎週木曜日 (町内全域)

[容器包装 紙の収集日] 毎月第2・4水曜日 (町内全域)



9/14(水)
15(木)

中学生の職場体験



川本中学校の3年生22名が9月14日と15日の2日間、川本町内の事業所で職場体験を行いました。この職場体験は、ふるさとで働く意義を考えたり、地域の一員として将来をどのように生きるかを考えたりすることを目的に毎年行われています。

平成29年度 保育所入所受付

平成29年度の保育所入所受付を行います。

受付日時・場所 平成28年11月2日(水)

- ・川本保育所(70人) 9:00~11:00
 - ・因原保育所(30人) 13:30~14:30
 - ・川本北保育所(20人) 15:30~16:00
- ()は定員

入所要件

保護者の就労や疾病等により家庭で子どもを保育することが難しい場合

お問い合わせ 川本町役場健康福祉課 ☎72-0633

入所希望のお子さんと一緒にお願いします。

- 当日都合のつかない方は11月2日以降も役場健康福祉課で受け付けます。
- 年度途中に入所を希望される方も受け付けますので、できるだけ申込みをお願いします。
- 必要書類(認定申請書・利用申込書、就労証明書等)は当日お渡しします。
- ※申請にあたっては、入所を希望する児童及びその保護者の個人番号の記載が必要となります
- 申請時にご持参いただくもの
 - ・印鑑
 - ・個人番号カード(または個人番号通知カード)
 - ・本人確認書類(運転免許証など)

川本町の人口

平成28年9月30日現在
※()は前月との増減

合計 男 1,593人(-2人)
女 1,849人(+1人)
3,442人
(前年同期: 3,488人)
うち65歳以上 1,512人
うち15歳未満 334人
(前月比 - 1人) 世帯数 1,712戸

増減	転入	6人	出生	2人	その他	0人
	転出	4人	死亡	4人	その他	1人

※ 住民基本台帳を基にした、平成28年9月中の異動状況

年末調整説明会を開催します

平成28年分の年末調整の仕方及び法定調書、町への給与支払報告書の記載と提出について説明会を開催しますので、事業所の給与担当者などご参加ください。

日時 11月21日(月) 13:30~15:30

場所 悠邑ふるさと会館 マルチホール

対象地域 川本町・美郷町・邑南町

お問い合わせ 川本町役場 町民生活課 ☎72-0634



中学生の職場体験があり、川本町役場で体験された生徒のAさんとともに事業所を回り、職場体験の様子取材しました。私が写真を撮ると、緊張から真剣な表情の生徒。一方、Aさんがカメラマンだと、撮影される側の生徒も良い笑顔で、楽しそうな様子が伝わる写真に。撮影者も写真に影響するのだと実感しました。撮りたいように撮影できるようになりたいなと思いました。(Y)